

仕 様 書

1 件名

外国人観光客動態分析業務委託

2 目的

本市では外国人観光客の誘致を推進しており、平成29年度から毎年、訪日外国人の動態分析調査を実施してきた。令和6年度においては、コロナ禍を経て観光需要が急増する中で、インバウンド誘客を含めた観光施策を強化していくにあたって、川崎市に来訪する外国人観光客の特徴やニーズを把握することを目的とする。

3 委託内容

本事業で委託する業務は、データ分析業務及び分析レポート作成業務とする。

長期滞在者（デジタルノマド等）を含む訪日外国人の動態調査を実施することで、効果的な観光戦略の策定、施策の検討に役立てることが可能な分析とすること。

（1）データ分析業務

受託者が利用可能な各種データを活用し、川崎市に滞在する外国人の特性、動向等を分析する。分析するデータの想定は次のとおりとし、効率的かつ効果的な調査実施方法を提案すること。調査方法や利用するデータの名称等を企画提案書に記載することとし、契約後に市と協議の上、詳細な分析内容を決定するものとする。

ア 使用データ想定

- （ア） 外国人の人流を分析できるデータ
- （イ） 外国人の消費動向を分析できるデータ
- （ウ） 外国人のニーズを分析できるデータ（Web サイト解析、SNS 解析等）
- （エ） 政府機関等の統計情報（V-RESAS 等）、オープンデータ等
- （オ） その他受託者が利用可能な情報

イ 分析対象期間

2023年1月～2024年12月のうちから、インバウンド誘客の課題整理や観光施策検討のために必要な範囲を設定すること。

ウ 分析内容想定

- （ア） 基本調査（川崎市の外国人の訪問者数、宿泊者数等）
- （イ） 滞在傾向調査（川崎市市内での外国人の滞在地、滞在時間等）
- （ウ） 消費傾向調査（国籍別の傾向、国籍別の消費業種等）
- （エ） ニーズ調査（川崎市市内の訪問地における外国人のレビュー等）
- （オ） その他本市と受託者が協議の上決定した調査

（2）分析レポート作成業務

(1) で分析したデータを考察し、川崎市内での外国人観光客の動態についてのレポートを作成し、川崎市に提出する。

なお、レポート項目の想定は次のとおりとし、課題整理や観光施策検討の指標となる内容とすること。

- ア 外国人の国籍等の属性
- イ 訪日外国人による消費動向（エリア別・業種別・月別に分析）
- ウ 訪日外国人の滞在傾向（エリア別・業種別・月別に分析）
- エ 訪日外国人のレビュー傾向
- オ その他川崎市在住・訪日外国人関連施策に資する項目

4 成果物

本委託事業の成果物として川崎市における外国人観光客動態分析レポート（電子データ）及び公開用に加工した外国人観光客動態分析レポート（電子データ）を提出する。

5 履行期間

契約日から令和7年3月14日

6 成果物の取り扱い

本業務委託の成果物に係る著作権は川崎市が保有するものとする。

7 留意事項

- (1) 受託者は適宜、業務の進捗状況について本市に報告するとともに、協議、説明、承認を要する業務については都度、確認を取りながら業務を進めるものとする。
- (2) 成果物を納品する前に本市への分析結果に関する説明を行うとともに、承認を得た上で製本及び納品を行うこと。
- (3) 本仕様書に定めのない事項については川崎市及び受託者の協議のうえ決定する。
- (4) (3) に関わらず、明示のない事項にあっても、社会通念上当然必要と思われるものについては本業務に含まれるものとする。